

第1部 基調講演 14:30-15:30

医療機器・ヘルスケアの イノベーションの現状と今後について

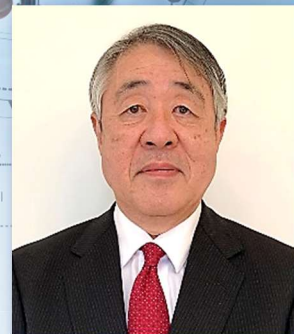
講師：

妙中 義之 氏

国立循環器病研究センター 名誉所員

一般社団法人日本の技術をいのちのために委員会 理事長

〔講師経歴〕 1976年大阪大学医学部卒業。同年同大第一外科入局。大阪厚生年金病院、大阪府立病院を経て、1980年より国立循環器病センターにて人工臓器・医療機器の研究開発と製品化に従事。2009年に「一般社団法人日本の技術をいのちのために委員会」を設立。2017年に定年退職後、現在は、AMEDの医療機器・ヘルスケアプロジェクト・プログラムディレクターなどとして医工・産学官連携活動を幅広く支援。



日時：2022年 **3月15日 火** 14:30～17:00

会場：ZOOMウェビナー

参加
無料

※アルピコプラザホテルでの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みて、オンラインのみの開催とさせていただきます。

第2部 成果報告会 15:40-17:00

開発事例の紹介

1. 「ダーモカメラ&D's IMAGE Viewer」 信州大学医学部附属病院 皮膚科 講師 古賀弘志
2. 「熱中症アラートシステム」 株式会社スキノス 代表取締役 百瀬 英哉 氏
3. 「生理学的データ統合システム」 信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 准教授 鳥山香織

活動報告ほか

4. AMED次世代医療機器連携拠点整備等事業の活動報告
5. 『医療機器人材育成E-ラーニングシステム』の紹介と参加者募集

お申込み方法

締切日：3月15日（火）

下記のお申込みフォーム又は下記メールにてお申込み下さい。メールの場合は3/11までに、件名に「第42回医療機器開発全般セミナー申込み」と記載し、①氏名 ② 所属機関／会社名 ③所属部門・役職 ④メールアドレスを記載ください。

<https://bit.ly/3si4AxT>

主催：信州大学 学術研究・産学官連携推進機構、信州メディカル産業振興会(SMIA)

共催：公益財団法人長野県テクノ財団 信州医療機器事業化開発センター

【お問合せ先】

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構URA室 / 信州メディカル産業振興会 (担当：高橋、勝俣)

TEL: 0263-37-3421 FAX: 0263-37-3425 mail: smia@shinshu-u.ac.jp